



色とりどりの花で楽しい絵を描いた「お花のじゅうたん」



かみね公園の日立紅寒桜が今年も見事に花を咲かせました。



「花は咲く」など人気曲を演奏

昨年12月、日立市役所大屋根広場で行われた『百年塾ミニフェスタ』に日立二高が参加。お花のじゅうたんの制作や吹奏楽部の演奏などを通して、人々の心を温かくしてくれました。

3月歳時記

けいちつ
【啓蟄】 日本には一年を24等分し、それぞれに季節を表す言葉をつけた二十四節気(にじゅうしせつき)があります。啓蟄の「啓」は「開く」の意味、「蟄」は「虫が土の中で冬ごもりする」の意味があります。二つの字が合わさって「土中で冬眠していた虫が外に出てくる」の意味になり、暖かくなってきたことを示す言葉でもあります。今年3月5日です。



4月歳時記

こくう
【穀雨】 二十四節気の一つで、「多くの穀物をうるおす春の雨」の意味で、時期は4月20日頃とされます。

春の雨は、農作物にとって恵みの雨であり、欠くことのできないものです。また古くから、穀雨は種まきをするのに良い時期の目安とされています。



明日のために、今できることを

新型コロナウイルスの収束の道が見えない今、社会全体がさまざまな規制の中での生活を送っています。そうした中、人々を元気づけたり、工夫をしながら自分にできる活動が続けている人たちを紹介します。

笑顔と元気を届けたい！

ダンスチーム「Delicious」

昨年12月、日立シビックセンター新都市広場脇で「歌とチアダンス」が行われました。「百年塾ミニフェスタ」の一環で、コロナ禍の中、市民の皆さんを元気づけようと日立出身のシンガーソングライター佐藤駿さんと市民教授の可児暁恵さんが指導する「Delicious(デリシャス)」のメンバー約20人の小学生たちが、午後6時30分から約1時間、歌とチアダンスを披露しました。

極寒の冬空の下、一切広報なしのゲリラライブ的で行いましたが、初めてイルミネーションの中で踊る子どもたちは、嬉しさいっぱいです。退勤途中の人たち、買い物客、高校生や学生など、延べ100人くらいの人たちが足を止めてく



光の中で輝く子どもたち

地域の子どもの活動を支援

百年塾市民教授

百年塾では地域の子どもの活動支援に力を入れています。今年度は応募があった3つの児童クラブを市民教授が応援しました。

●折り紙で季節を飾る

諏訪児童クラブでは、楽しいお正月飾りとして折り紙の獅子舞で壁飾りを作りました。講師は朝日正子さんです。

折った獅子舞を色画用紙に貼り、周りにお正月らしい絵などを描いて作品を完成させました。自分ならではの出来栄えに満足気な子ど



れました。

散歩中の老夫婦や居合わせた年配女性のみなさんから「ありがとう」とお礼の言葉をかけられるなど、踊る人、見る人みんなが心温かくなるひと時でした。

工夫しながら楽しく活動

日立市職業探検少年団

日立市には、小・中学生が働くことの大切さを学んでゆく『日立市職業探検少年団』があります。この日立市独自のシステムは、各種の職業について専門家や産業界、地域の方たちの指導のもと、さまざまな体験を通して職業観を育んでいきます。

現在、農業、林業、水産業、ものづくり、パソコン、福祉・医療、科学、建築デザイン、観光、メディア、あきんどの11団があり各団とも特色ある活動を行っています。

長年の実績が認められ、当少年団は昨年11月、茨城県から、継続的に社会貢献活動や地域活性化に取り組み県勢の発展に寄与した人や団体に贈られる功績者表彰を受

めたり、日本での伝統にも触れることのできた楽しいひと時でした

●伸びやかにチアダンス

広い体育館の中ではつらつと踊っているのは油縄子児童クラブの子どもたちです。

1～3年生、4～5年生の2グループに分かれ、可児暁恵さんと可児さんが指導するチームの子どもたちがサポートにあたりました。初めはぎごちない動きの子どもたちも、慣れてくるにつれて踊りに引き込まれ元気な動きになってき



きました。しかし今年度は、新型コロナウイルスの拡大で茨城県並びに日立市に緊急事態宣言が発令さ



水産業

れ、各団とも活動の自粛や休止を余儀なくされています。例年全団が一堂に会し「ゆうゆうJホール」などで行われてきた修了証授与式も取りやめとなり、各団での対応となりました。それでも子どもたちは、たくさん夢や希望を持って入団した時の気持ちを失うことなく、3密を避けながら限られた中での活動を精いっぱい楽しんでいます。



林業



農業

※職業探検少年団令和3年度団員募集案内が3月に学校から配布されます。

ます。コロナ禍の中、みんなで身体を動かす機会が制限される子どもたちが、嬉しさいっぱいにも踊る姿が印象的でした。

●楽しい企画で新たな発見

新たな年の始まりに、日立市特別支援学校の児童クラブが、菌部千鶴子さんを講師にリトミックを中心とした楽しい企画を体験しました。

初めに自己紹介、続いてリズム体操やゲーム、絵本の読み聞かせなど、みんなを飽きさせない工夫が子どもたちの新たな一面を引き出してくれたと、支援員の方たちにも大変好評でした。

常陸国風土記の世界を訪ねてみよう ⑥ 藻島の駅家と碁石浜 (十王町伊師付近)

百年塾ひろばでは、「常陸国風土記」をシリーズで紹介しています。

第6回目は、十王町伊師付近を記述したと思われる、藻島(めしま)の駅家(うまや)と碁石浜(ごいしはま)を訪ねます。

めしま うまや 藻島の駅家

『常陸国風土記』の多珂郡の条に「(多珂郡の)郡家から南へ三十里のところの藻島の駅家がある。…昔、倭武天皇が舟に乗って海上に浮かんで、島の磯をご覧になった。磯にさまざまな海藻が多く生い茂っていた。それで藻島と名づけ、今もそのようによんでいる」と記載があります。

日立市には当時助川と並んでこの藻島の2ヶ所の駅家が設けられていました。藻島の駅家は、助川の駅家と同様、常陸国府から陸奥国府までの官道に沿って置かれた駅家のひとつです。十王町伊師の愛宕神社境内からは古代の官道跡やその道路に沿って造られた8～10世紀の施設群の跡が発掘されています。付近には「目島」とい

う地名も残っているので、ここが藻島の駅家跡と推定されています。これらは「長者山官衙遺跡及び常陸国海道跡」として2018年に国指定史跡に指定されました。

ごいしはま 碁石浜

また、多珂郡の条に「藻島の東南にある浜の碁石の色は、玉のように美しい。世にいうところの常陸国にある美しい碁石はこの浜にだけある」と記されています。その浜は十王町伊師の碁石浜(国民宿舎『鵜の岬』付近)ではないか



とされています。

囲碁は飛鳥時代に中国から入ってきており、貴族たちに愛好されてきました。碁石浜の碁石は“常陸国ブランド”として貴族たちに人気があったのではないのでしょうか。多珂(多賀)郡の「珂」という字には「玉につぐ美しい石」の意味があります。「伊師」という地名も碁石の「石」を2字で表記したものと考えられます。地域の特産物が地名に反映された例と思われる、その地名が今も使われていることに歴史の重みを感じます。

参考：日立市郷土博物館発行

「常陸国風土記にみる日立」



受講者
募集

第13期 ひたち市民カレッジ 今年こそ カレッジに行こう!

市民の皆さんが豊かな人生を送るための楽しい学びの場の提供と地域やまちづくりのための人材育成を目的としています。仲間と出会って楽しく学びましょう。

- 日 時 6月9日～10月13日(毎水曜日午前9:30～14:30) 全15日
※夏休みあり
 - 場 所 茨城キリスト教大学、日立市教育プラザほか
 - 募集人員 30名程度(先着順)
 - 内 容 大学の教員など多彩な講師による生涯学習講座
ジャンルは「地域に学ぶ」「新しい知識」「出会いと感動」「仲間づくり」
 - 受講料 6,000円(日立市外の方は8,000円)
(そのほかに自主活動費、教材費等の自己負担があります)
 - 申込み 5月25日(火)までにハガキかFAX、Eメールでお申込みください。「市民カレッジ申込み」と住所、氏名、性別、生年月日、電話番号を明記してください。
ひたち生き生き百年塾推進本部(百年塾サロン)
〒317-0064日立市神峰町1-6-11
FAX 0294-24-5200、Eメール iki100j@net1.jway.ne.jp
 - 問い合わせ 百年塾サロン ☎ 0294-23-9165
 - 共 催 茨城キリスト教大学
- *詳細は、百年塾ホームページや各交流センター等に配布の「募集ちらし」をご覧ください。

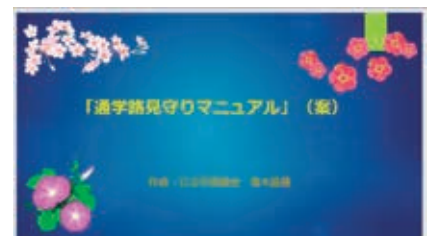
私たちは百年塾を応援します

2020.11.6～2021.2.16(敬称略)

【個人】田村久 熊谷美智子
朝日正子 野崎一 森秀男
桑原洋子 赤津順子

通学路見守りボランティア

仲町小学校の通学路見守りボランティアの活動を続ける高鈴町の青木昌隆さん。きっかけは令和元年、川崎市で登校途中の児童と保護者が襲われるという痛ましい事件でした。子どもたちの安全を守るために一歩踏み出そうと思ったそうです。自らの生涯学習の一つとして見守りのノウハウを纏めたマニュアルも作成し、今後活用してもらう予定です。



工夫でみんなを元気に

コロナ禍で講座の中止などをはじめ、自他ともにさまざまな影響を受けている市民教授たちが、市民のみなさんに少しでも元気になってもらおうと、新しい形での活動を行っています。

●おうちで楽しくオンライン講座

自宅でも受講できるオンライン講座が始まっています。

ヨガ、骨盤矯正、スラックラインなど健康やからだ全般に関する講座やZOOMなど、今の状況に役立つ講座がどんどん増えています。

おうちでゆっくと楽しむオンライン講座はいかがですか？

●駅がギャラリーに

日立駅の自由通路を飾るアート展「海景とアートのコラボ」を企画したのは、「日立をアートの力で元気の街に！」をモットーに活動をする大森知子さんと白石知子さんです。「百年塾ミニフェスタ」として行う発表の場に、大海原を臨む日立駅を選びました。

駅を利用する人たちは足を止めてアートを楽しんでいます。



海とアートが見事にマッチ

市民教授登録

2020.10月～2020.12月に登録の方(敬称略)

■小松透浩／鮎川町(ボードゲーム)



ボードゲームは真剣な頭脳勝負。場の緊張を和らげる効果もあり、新たなコミュニケーションツールとしても有効です。「カタン」や「ラミーキューブ」他、小さなお子さんから大人まで、年代に合わせたボードゲームを用意し、ルールや楽しみ方を教えてくれます。

受講生募集

令和3年度 生き生きワクワク講座

	開催日	講座名	講師	講座の内容
4月	4/25(日) 13:30～15:30	博士学位を取りませんか	別所 泰典	社会人、シニア、興味がある方へ、今どきの博士学位取得の仕方を伝授します
5月	5/6,27(木) 14:00～16:30	お家時間、花で潤いを！★	大森 知子	バランス・立体造形の基礎を身につけ、自宅で簡単ステキな生け花を楽しみましょう
	5/13,20(木) 13:30～16:00	パソコン水彩画体験会	千葉 淳	初めての人を対象、文字入力できる程度の初心者もOK。2作品を作ります
	5/28,7/23(金) 10:00～12:00	ママ達の心と体を癒やす「ヨガ&薬膳」★	宮澤 孝子 宮田 真歩	コロナ禍のストレスを解消！ヨガと薬膳(料理と話)で体の中からリラックスしましょう！
	5/30,6/13,7/11(日) 10:00～12:00	カラダとキツキ	佐川 修平	理学療養士目線での健康な体作りに関する講話と体験(歩き方、運動ほか)
6月	6/5,12,19(土) 10:00～12:00	英語で世界を学ぶ	神永 敏光 菊池 庸子	英語で国際理解。文化・環境など初級～中級の内容を英語のみで行います
	6/12(土) 10:00～12:00	笑いヨガ ★	弓野 典子	講話(笑いヨガ、健康・食育について)と笑いヨガを体験します
	6/18(金) 10:00～12:00	パンダ絵手紙を描こう ★	吉田ケイ子	絵手紙の基本をパンダを描きながら、楽しく学びます
	6/22,29(火) 10:00～11:30	骨盤ダイエットダンス ★	小沼 康子	骨盤調整と脂肪燃焼に効果的なダイエットダンスで楽しく体をリフレッシュします
	6/27(日) 14:00～16:00	テーブル茶道体験会「茶道で心を整える」	赤津 順子	有結流テーブル茶道の所作・作法を学び、自分でお茶を点てます

■詳しくは今後の市報をご覧ください。 ■会場は教育プラザギャラリーです。(★は託児有り)
■募集人数は10人です。(「英語で世界を学ぶ」のみ12人) ■日程・会場など変更になる場合があります。

■百年塾サロン(窓口)では以下の業務を行っています

- 百年塾推進委員登録の受付
- 市民教授の登録、紹介
- 講座・講演の受付
- 生涯学習に関する相談

■ひたち生き生き百年塾推進本部

百年塾サロン(日立市教育プラザ1F)〒317-0064 日立市神峰町1-6-11

☎0294(23)9165 FAX 24-5200

E-mail iki100j@net1.jway.ne.jp

ホームページ <http://www.net1.jway.ne.jp/iki100j/>

【事務局】日立市教育委員会 生涯学習課

〒317-8601 日立市助川町1-1-1 ☎050-5528-5126

